



# 大船渡市市民活動支援センター 平成31年度報告書

2019年4月1日～2020年3月31日



# 事業報告

今年度は、企業の社会的責任や、市民活動団体と他セクターとのマッチングなどを意識して、交流会や勉強会を行ってきました。SDGsなどを活用して実施してきましたが、センターとしても学ぶ方が多く、市民活動団体が持続可能な運営をするために必要なことを、参加者と共に学ぶことができました。

また、年度末には新型コロナウイルスにより、セミナーやイベント開催ができないなどの影響がありました。

今年度から始まった新たなサポートとして、大船渡東高校の「産業社会と人間」の授業の外部とのつなぎや、学びのワークショップのサポートがありました。高校生が主体的に学びながら地域課題解決につなげていく過程では、地域の企業や地縁組織などとのマッチングを行い、市内の市民活動の活性化にもつながりました。

もう一つの新たなサポートは、地域の話し合いのサポートです。日頃市地区の「日頃市の未来を語る会」の話し合いの場で、テーブルファシリテーションを担当し、集まった方々が円滑に話し合いを進められるようにサポートしました。また、そこに至るまでに、地域住民、行政、支援団体での話し合いをしっかりと行い、協働のまちづくりを進めました。

3月に予定していた「第3回大船渡市市民活動まつり」に関しては、前述にもある新型コロナウイルスによる影響で中止といたしました。今年度は場所も新たに関わる団体を増やすことで、より一層市民の方々と市民活動団体の交流ができるようにしたいと思っておりましたが、この経験を踏まえて、来年度以降で団体の周知や交流ができるようなイベントにさらにブラッシュアップしていきたいと思えます。

また、今年度、当センタースタッフの新沼恵美子、今野良子の2名が退職となり、佐々木夏子、齊藤利子の2名を迎え再スタートを切ります。震災から10年の節目となる今年度、新型コロナウイルスの影響がある中でどのような支援ができるのか、収束した後どのような支援が必要になるのかをしっかりと見据えて活動していきたいと考えておりますので、今後とも皆様よろしく願いいたします。

この1年間の関係各位のご指導、ご協力に厚く御礼申し上げます、事業報告と致します。



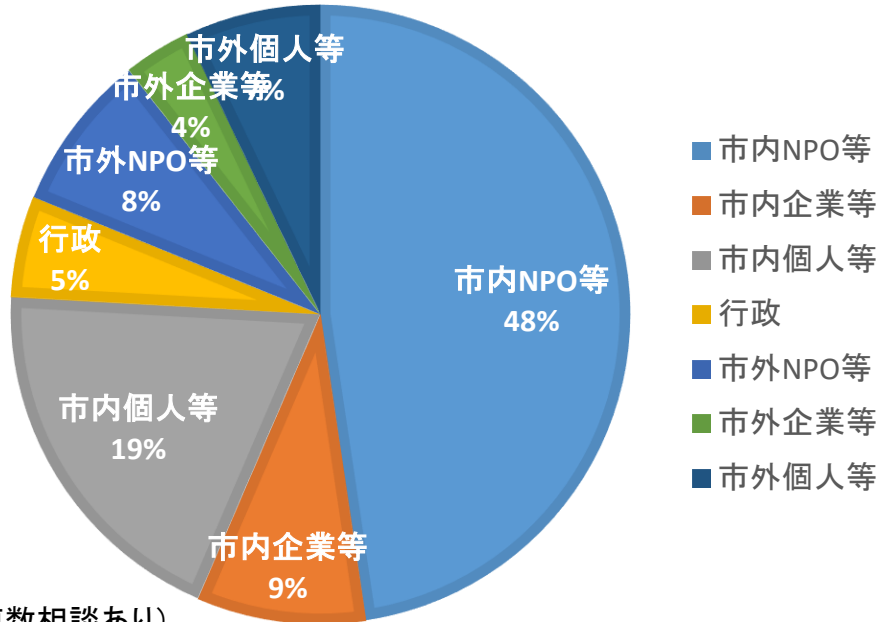
【令和元年度 地区公民館・  
地域公民館役員等研修会参加】  
講師：いちのせき市民活動センター  
小野寺浩樹 氏



【「みんなで学ぼう会特別企画!! 学校・地域の連携による子ども達が主役のこれからの『学び』を考える」の様子】

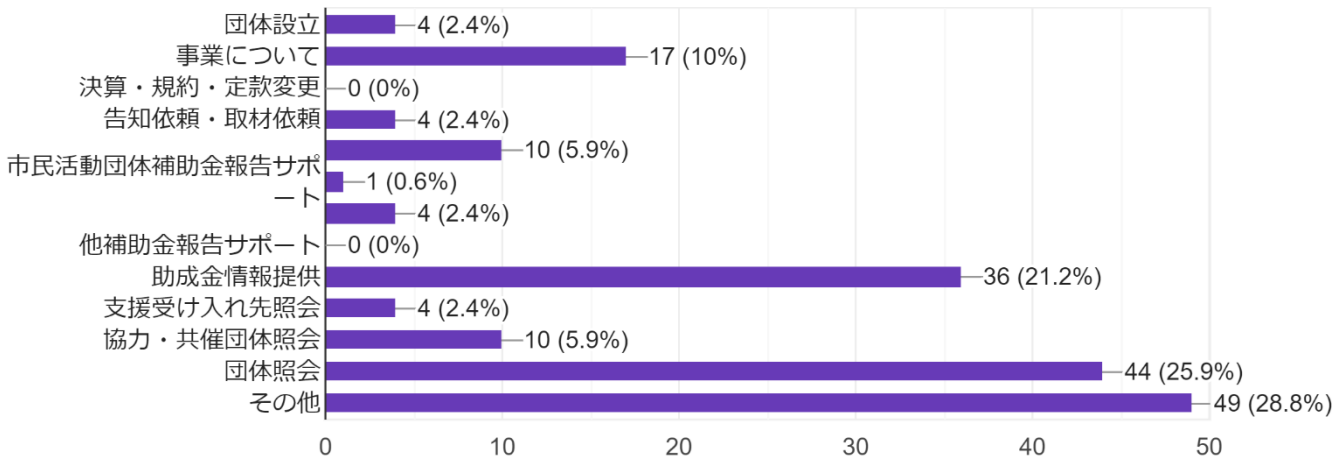
# 実施事業実績①【相談対応・窓口業務】

相談対応件数：**169件** (新規相談のみの件数)



## 相談内訳

(1件の相談につき複数相談あり)



来訪者数

**1,320人**

相談者の

助成金獲得件数

**9件**

助成金獲得金額

**2,568,000円**

備品獲得

**プリンター、PC  
軍手、ゴム手袋など**



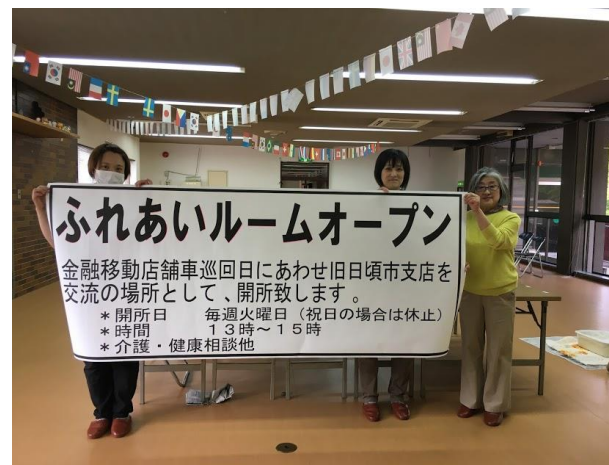
## 実施事業実績②【団体訪問・情報収集・情報発信】

団体訪問件数：**518件** (延べ)

細目	内容	実績
市民活動団体	大船渡市内で活動する市民活動団体の状況調査を行う。変更等があった場合には、団体ファイルやHPなどの情報も更新する。	延べ 202団体
公民館	公民館・自治会等の状況調査を行う。変更等があった場合には、団体ファイルやHPなどの情報も更新する。	延べ 157団体
企業・組合	企業や組合等が行う地域づくり活動に関する調査を行う。団体ファイルやブログ・Facebook等から情報発信を行なう。	延べ 85団体
その他 サークル	上記に当てはまらない団体やサークルの活動状況把握	延べ 74団体



【NPO法人大船渡共生まちづくりの会情報交換会】  
民生委員、地区助け合い協議会などが  
集まる場にて、助成金情報やセンターの情報を共有



【ふれあいルーム訪問（JAおおふなと日頃市支店跡地）】  
JAおおふなと 立根介護支援センターと  
日頃市地区助け合い協議会の交流をセッティング

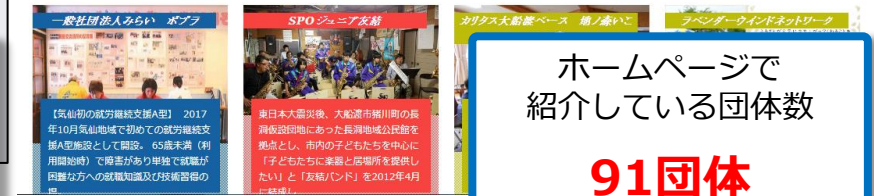


# 実施事業実績③【団体訪問・情報収集・情報発信】



## 団体情報 organization information

団体の詳細はセンターまでお問い合わせ下さい。



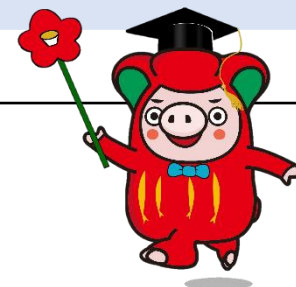
細目	内容	実績
ホームページ	最新情報、助成金、イベント・セミナー、団体情報の更新をし、常に内容の充実に努める。	659件 訪問者 14,061名
ブログ	助成金や近隣市町村のセミナー情報を掲載する。	658件 訪問者 46,051名
Facebook	市外に向けて大船渡市内の情報を発信することで、大船渡市や市内で活動する団体のファンを増やす。	204件 2,352いいね
twitter	HPやブログ、Facebookに誘導するため、上記3件を更新した際に発信する。	688件 1,116フォロワー
メールニュース	名刺交換をした全ての方に配信。セミナー・助成金情報と併せて大船渡の今をお知らせする。	49件 781名配信
広報大船渡	広報大船渡「市民活動の輪」にて大船渡市内で活動している団体の紹介を行う。	12件
東海新報	東海新報「地域をつなぐ仲間たち」にて市内活動団体の紹介を行う。	24件

# センターの活動実績①【市民活動団体のスキルアップ（みんなで一緒に学ぼう会）】

みんなで一緒に学ぼう会 開催内容		
第1回	2019/4/24	チラシデザイン キャッチコピーを学ぼう！ 株式会社Next Cabinet IWATE 代表取締役 臂 徹 氏
第2回	2019/5/24	会議のすすめ方 いわて連携復興センター 富田 愛 氏
第3回	2019/5/15	本気で挑戦する学校とは、地域とは 札幌新陽高等学校校長 荒井 優 氏
第4回	2019/6/28	スマホで動画編集してみよう！ 大船渡市地域おこし協力隊 下地 悠太 氏
第5回	2019/7/25	人の巻き込み方 三陸ひとつなぎ自然学校 伊藤 聡 氏
第6回	2019/8/28	大船渡市市民活動支援センターってどんなところ 大船渡市市民活動支援センター 木下 雄太
第7回	2019/9/27	社協に学ぶサロン活動 大船渡市社会福祉協議会 菅原 沙友紀 氏
第8回	2019/10/24	話し合いの場づくり 陸前高田まちづくり協働センター 三浦 まり江 氏
第9回	2019/11/18	人の巻き込み方・つながり方 陸前高田まちづくり協働センター 黄川田 美和 氏
第10回	2019/12/8	学校・地域の連携による子ども達が主役のこれからの「学び」を考える 大町市立美麻小中学校学校支援コーディネーター 前川 浩一 氏
第11回	2019/12/19	社協に学ぶ ボランティア講座 社会福祉協議会 鈴木 雅美 氏
第12回	2020/1/29	SDG s をカードゲームで学ぼう！ SDG s de地方創生 公認ファシリテーター 川内 利誉 氏 ・中川 怜子 氏
第13回	2020/2/14	団体紹介のチラシをつくらう 大船渡市市民活動支援センタースタッフ
第14回	2020/3/10	NPO会計決算事務セミナー（新型コロナのため個別相談会のみ） シニアパワーいわて

学ぼう会の延べ参加者数

**180人**



## センターの活動実績②【市民活動団体のスキルアップ（みんなで一緒に学ぼう会）】

第3回 2019/5/15

『本気で挑戦する学校とは、地域とは』

札幌新陽高等学校 荒井優 校長を招いて、挑戦し続ける学校と地域の関わり方について学びました。荒井さん自身の挑戦が学校、先生、生徒を変え、その変化が地域にまで波及しているという状態に至るまでの経緯や、チャレンジするマインドを学ぶことで、参加者の意識に大きなインパクトを与えました。

参加者数

**27人**



【講座の様子】札幌新陽高等学校校長 荒井優 氏

第12回 2020/1/29

『SDGsをカードゲームで学ぼう

「SDGs de地方創生」』

公認ファシリテーター 川内 利誉さん、中川 怜子さんをお招きして、SDGs de地方創生のカードゲームを行いました。理解が進みづらいSDGsを、カードゲームで体感することによって、感覚で学ぶことができました。川内さんいわく、SDGsの本質は「連鎖」であり、まさにその連鎖が体験できた学ぼう会でした。

参加者数

**14人**



【講座の様子】

公認ファシリテーター川内利誉 氏 中川怜子 氏



# センターの活動実績③【団体ネットワーク・会議運営支援・その他の取り組み】



市民活動まつり説明会

参加者数

**26団体 29人**

【市民活動まつり説明会の様子】

市民活動まつり自体は新型コロナウイルス感染予防のため中止



フードドライブ

提供者延べ **70人**

収集量 **165.26kg**

【大船渡高校生が高校内で行ったフードドライブで集まった食料品】

NPO法人絆プロジェクト三陸  
大船渡ドローンプログラミング教室2019

被災地の子供たちのITリテラシーの向上と、ITで繋がる交流の場の提供、親子で参加し同じ体験を共有することによる良好な親子関係の場を創出することを目的にこの教室を開催しました。気仙地区の子供たちにITに興味を持たせ、情報格差、IT格差のない育成の一助になればと考えております！

助成事業の実施効果	今後の展開	市民のみなさんへ一言
プログラミング教室は、様々なところで開催しておりますが、ドローンを使用したものは少なく、参加者に喜んでもらえるものもありません。参加者に楽しんでもらうために、情報の発信にも注力しました。必ず科用であるプログラミングに馴染みずらな子どもにすることにより、子供たちの「リテラシー」を高めさせ、将来の夢や志の幅を広げるとなりました。子供たちの学習意欲、意欲の高揚への期待がますます、新たな可能性の扉が開きかけに出来ました。	市内小中学校には、ペーパー飛行機が導入されており、最近ドローンプログラミングやロボットに関することが出来る人増加。さらにドローンの活用でITへの興味づけと可能性を感じられるようにしたいと考えています。ドローンを使用した教室の開催にたいし、興味を持った方が大船渡に訪れるよう環境整備にも努めています。	2020年も千歳支庁を中心に活動継続します。学校単位や地域、個人的なものでも、ドローンを使用したプログラミング教室を開催させていただきます。楽しくITに触れる機会を提供していきたいです。お気軽にお問合せください！

特定非営利活動法人 絆プロジェクト三陸  
URL: <http://www.kizuna-sanriku.jp/>  
MAIL: [kizunasanriku311@gmail.com](mailto:kizunasanriku311@gmail.com)  
FB: <https://www.facebook.com/kizuna-sanriku.jp/>



大船渡市市民活動支援事業

補助金活用団体

**20団体**

【NPO法人絆プロジェクト三陸の補助金報告（上）】

【大船渡市市民活動支援事業補助金説明会の様子（下）】



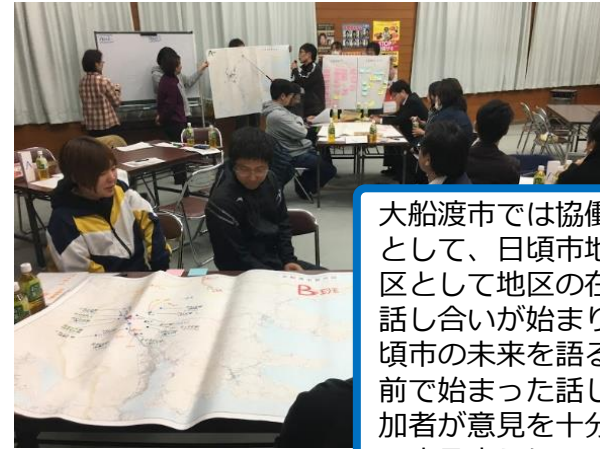
## センターの活動実績④【団体ネットワーク・会議運営支援・その他の取り組み】



大船渡高等学校の「大船渡学」、大船渡東高校の「産業社会と人間」などの授業のサポート、フィールドワーク先の紹介、などを行うことで、高校生の主体的な学びをサポートしてきました。

【大船渡高校生のedcampの様子(左)】

【大船渡東高校生のキャッセン大船渡でのフィールドワークの様子(右)】



大船渡市では協働のまちづくりとして、日頃市地区をモデル地区として地区の在り方を考える話し合いが始まりました。「日頃市の未来を語る会」という名前で始まった話し合いでは、参加者が意見を十分に出すことができるように、テーブルファシリテーションを行いました。

【日頃市の未来を語る会】

テーブル毎の話し合いの結果発表の様子



岩手、宮城、福島の間支援組織と日本NPOセンターによる合同で実施したフォーラムです。147人の参加者で、講演、トークセッションでは持続可能な仕組みづくり、分科会ではNPO活動に関わる分野ごとの学びを得る機会を作ることができました。

【とうほくNPOフォーラムin陸前高田2019】

クロージングセッションの様子



市民活動団体が、今後より良い活動を行うために、団体同士、団体と企業といったつながりをつくることも必要になってくるため、SDGsを活用した交流会を行いました。

【SDGsを通して繋がろう】

『市民活動団体&(一社)大船渡青年会議所交流会の様子』